

平成29年は、横浜に近代水道が創設されて130年！

# 「水道」

明治20年（1887）、英国人技師パーマー氏の指導により、わが国初の近代水道として給水を開始した。大正4年（1915）に西谷浄水場が完成し、当時のレンガ造りの建築物は、平成9年に「国登録文化財」として登録されている。



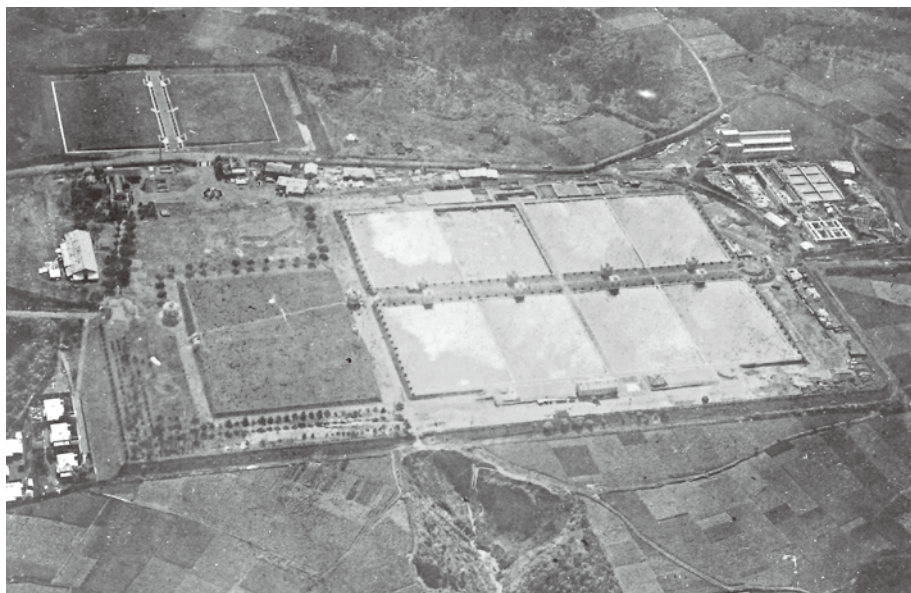
大正4年西谷浄水場 完成した事務所



大正3年頃 仏向和田町間36インチ管敷設工事



昭和7年 西谷浄水場



昭和7年の西谷浄水場（空撮）



現東門から見た西谷浄水場からの配水管敷設工事



現在の西谷浄水場

右手にはみなとみらいが見える。



現在の西谷浄水場

レンガづくりの建築物。平成9年6月「国登録文化財」として登録される。



現在の西谷浄水場(空撮) 平成29年(2017)撮影



地域からは、50階段とも呼ばれている。 水道道